

横浜市立折本小学校
校長 古屋 澄人
都筑区折本町1321
電話 045-942-6664

学校だより

令和3年9月30日

10月号

折本小学校
HP



「端末 (ipad)」の活用

校長 古屋 澄人

分散登校が10月1日で終了し、10月4日からは通常登校になります。分散登校期間中は短縮授業、家庭学習にご協力いただきましてありがとうございました。また、子どもたちに貸与した端末の活用については、借用書の提出を含め適切に活用していただき感謝申し上げます。

端末が子どもたちに貸与されてから、授業での端末の積極的な活用が行われています。5年生の算数（図形の角）では、子どもたちが自分の考えをクラスで共有する場面がありました。5年生の子どもに端末の活用について聞いてみたところ、「みんなの考えがわかってとてもいい」という返事が戻ってきました。4年生の音楽では、音楽制作ソフトを使って音楽づくりに挑戦していました。他にもプログラミング体験など活用の日常化が進んでいます。

オンライン授業に向けての端末の効果的な活用について教職員研修を実施してきました。子どもたちが誰一人取り残されることなく安心して活用できることを第一優先として検討してきました。その結果、家庭での活用については、端末のみで学習ができる方法を主な使い方としました。さらに、今後も懸念される臨時休業、学級閉鎖に備えて、28日から10月1日まで「朝の会」をオンラインで各ご家庭とつなぐ試みを実施しています。いろいろと試した結果、教室内では教師用の端末とテレビを使って家庭学習の子どもたちをつなぐとスムーズな「朝の会」を行うことができることが分かりました。子どもたちの感想は「画面から友達が手を振ってくれた！」など好評でした。

その一方で端末の活用に対する課題も報告されています。子どもたちにとって学びを広げ深めるはずの端末の活用が、安心・安全な学校生活の妨げになってはいけません。しかし、活用してみなければその課題は見えません。折本小学校では端末活用の課題や不安点を校内で共有し、端末活用の「折本スタンダード」を作成していきます。

端末を持ち帰る際に、各ご家庭にはロイロノートにて「端末を使うときの5つの約束」等を送信しています。学校でも安全な使い方を指導していきます。改めて、家庭でも端末の活用について子どもたちと確認をお願いいたします。